

## 隣県で牛ボツリヌス症の発生が確認されました

### 【牛ボツリヌス症とは】



ボツリヌス菌が産生した毒素により発症する病気です。  
起立不能、流涎(よだれ)、舌麻痺(舌の下垂)、呼吸困難などがみられます。また、発症すると**致死率が高く、短期間に飼養家畜の大半が死亡**することもあり、**大きな経済的損失を引き起こす**ため注意が必要です。

### 【発生の原因】

ボツリヌス菌は自然界に広く分布しており、条件が整うと増殖して毒素を産生します。牛では品質の悪いサイレージや小動物の死骸・糞が混入した餌を食べることで発症します。

### ☑ 注意のポイント

- サイレージの適切な調整・管理
- 品質の悪いサイレージは与えない
- 野生動物の畜舎や飼料保管場所への侵入防止
- 畜舎やその周辺の清掃・消毒  
(有効な消毒薬:塩素系、ヨード系、アルデヒド系)
- ワクチン接種(4週間あけて2回接種)

**有効な治療法がないため、発生予防が重要！**

異状をみつけた場合には直ちに診療獣医師又は  
山梨県東部家畜保健衛生所まで

電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005・090-5544-7868